

# 小石原川ダム試験湛水～洪水時最高水位到達

独立行政法人水資源機構 筑後川上流総合管理所

令和元年12月14日より試験湛水を行ってまいりました小石原川ダムは、令和3年5月20日19時30分、ダムの水位が洪水時最高水位（標高353.0m）に到達しました。

今後、この水位を24時間以上維持し、その後、1日1m以下の速度で最低水位（標高279.3m）まで低下させ、安全性を確認したのち、試験湛水を完了する予定です。

なお、現在、国道500号が通行止めのため、ダムの見学はできませんのでご了承ください。

※試験湛水…ダムの供用を開始する前に試験的にダム貯水池の水位を洪水時の最高水位（サーチャージ水位）まで貯留後、最低水位まで下げることにより、ダム本体及び貯水池周辺の安全性を確認する目的で行います。

## 状況写真

